

インパクトレポート 2023 — IMPACT REPORT —

野村ACI先進医療インパクト投資

- ◆ Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型
- ◆ Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型
- ◆ Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型
- ◆ Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型

追加型投信 / 内外 / 株式

豊かな未来のために

はじめに

このインパクトレポートでは、投資家の皆様からのご投資資金がどのようにして医療の変革をサポートし、世界のより良い医療の実現に向け貢献しているかをご紹介します。「野村ACI先進医療インパクト投資」の4つのインパクト投資テーマにおいて、企業が創出するインパクトやその取組みを、運用チーム独自の視点からご説明します。

— ACI運用チームからのメッセージ —

— 持続可能性・利益最大化のために、インパクト投資 —

新型コロナウイルスは医療、社会など様々な分野に大きな変化をもたらし、世界経済にとって社会の機能を維持するためには健康な労働者が必要であることが明らかになりました。医療が不十分なために労働者が働けなくなれば、企業の成長は期待できないためです。

近年、企業成長の持続可能性は利益を最大化するために必須であると考え、投資家は増えてきています。このような変化に適応し、医療をテーマとした投資によって、社会にポジティブなインパクトをもたらすことができると我々は考えます。

— 皆様と共に育む「豊かな未来」へ —

ACIの投資アプローチの核心は、投資家の皆様が社会的なインパクトか投資収益のどちらかを選択する必要はない、ということです。このアプローチは国連の持続可能な開発目標(SDGs)に沿った環境、社会、ガバナンス(ESG)のリスク管理を適切に行なう企業への投資機会を提供し、投資収益を創出しながらこの目標を達成することができると思っています。





ACIは、配当の40%以上を株主であるストワーズ医学研究所に支払っており、皆様の投資が直接、人々の健康を改善し命を救う医学研究や、がんなどの難病との闘いなどをサポートしています。これが私達と投資家の皆様が共に育む「豊かな未来」への道であり、ポジティブなインパクトを生み出す原動力となっています。

ACI運用チーム

※ACI(アメリカン・センチュリー・インベストメンツ)、ストワーズ医学研究所についてはP.11-12をご参照ください。

当資料で紹介した銘柄は世界のより良い医療の実現に向け、企業が創出するインパクトやその取組みを説明するために掲載しており、資料作成時点で投資していることを保証するものではありません。

INDEX

ファンドを通じた医療分野へのインパクト投資	03
医療分野のインパクト投資の必要性	05
先進医療関連企業の取組み例	07
<ul style="list-style-type: none">  革新的治療の提供  医薬品・医療サービスへのアクセス  医療費削減のソリューション  効果的な医療機器・サービス等 	
ACIの社会的なインパクト	11
ストワーズ医学研究所の社会的なインパクト	12
ファンドを通じた社会的なインパクト ~ SDGsの達成に貢献~	13
ファンドの特色／投資リスク 他	14
お申込みメモ／当ファンドに係る費用／課税関係 他	15

ファンドを通じた医療分野へのインパクト投資

投資収益の追求と共に、 社会的課題の解決を目指す

インパクト投資とは、ESG投資の手法の1つで、投資収益の追求に加え、社会的課題の解決を目指す投資手法のことをいいます。インパクト投資は、急速に拡大しており、その最も重要な投資分野の1つとされているのが「医療」です。

先進医療関連市場では、テクノロジー主導のイノベーションにより、がんやその他の遺伝子疾患などに対し新たな治療法が生まれると期待されています。先進医療関連企業*への投資によって、社会的インパクトをもたらすことは非常に大切なことです。今私達は、世界中の人々の生活を向上させるヘルスケア改革の新しいステージに立っています。

ファンドは右記の4つのインパクト投資のテーマに基づき銘柄を選定しています。投資収益を得るだけでなく、社会のポジティブな変化を促進することが私達のゴールです。

*ファンドにおいて、「先進医療関連企業」とは、製薬、バイオテクノロジー、医療機器、医療・健康サービス関連企業等のうち、先進的な技術の発見・開発や、先進的な医療サービスの提供に寄与するもしくは、その恩恵を受けると考えられる企業等のことをいいます。

📄「野村ACI先進医療インパクト投資」については、
P.14をご参照ください。

ファンドの インパクト投資テーマ



テーマ 1

革新的治療の提供

がんや神経障害、新生児や幼児の死亡率の低下等に貢献するような、革新的な治療を提供する企業に着目します。



テーマ 2

医薬品・医療サービスへの アクセス

先進国・新興国において、医薬品および質の高い医療サービスを普及し、安全かつ効果的で安価な医薬品の提供に貢献する企業に着目します。



テーマ 3

医療費削減のソリューション

誰もが経済的な不安を抱えることなく、質の高い医療サービスや、安全・効果的な医薬品およびワクチンを利用できる社会を目指すため、医療費削減に貢献する企業に着目します。



テーマ 4

効果的な医療機器・ サービス等

重大な疾病への治療を大きく進展させるため、より生産性が高く、効果的な医療機器・サービスおよびソフトウェアを開発・提供する企業に着目します。

インパクト投資やESG分析を用いた ファンドのポートフォリオ構築プロセス

下記の投資プロセスは、今後変更となる場合があります。

①投資ユニバース 500~700
銘柄

世界各国の先進医療関連企業

②優良企業のスクリーニング 100~150
銘柄

企業収益の成長加速度、財務状況や業績、
株価割安性等に着目した定量評価

③投資対象企業の決定 約30~50
銘柄

個別銘柄ごとに綿密に
インパクト投資、ESGの観点も加えた
ファンダメンタルズ分析を行ない、投資対象企業を決定

インパクト投資

ACIが設定する4つのインパクト投資のテーマに沿って投資対象企業を決定します。

ESG分析

セクターおよび個々の企業特有のリスクを考慮したうえで、投資対象企業の長期的な利益成長に影響を与えるESG要因について評価を行ない、ESGスコアを付与します。

リスク特性、銘柄分散等を勘案してポートフォリオを構築

- ポートフォリオ構築後は議決権行使やエンゲージメント(対話)を通じて、投資先企業の持続可能な成長を促進
- 4つのインパクト投資テーマの達成状況について継続的なモニタリングを実施

個別銘柄に対するインパクト測定の枠組み



インパクト分析

企業が社会的に意義のあるインパクトを与えているかどうかを下記の4項目から分析し判断する。



スコアリング

ACI独自の基準によりスコアをつけ、企業間のインパクトを標準化する。

付加価値 (度合)	患者へのヘルスケア結果を向上させている度合	(5点満点)
付加価値 (規模)	対応する医療ニーズの範囲	(5点満点)
志向性	社会的インパクトの成果、企業の戦略、 ファンドの投資テーマとの整合性	(5点満点)
測定可能性	インパクト結果を定量的に測定できること	(3点満点)

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

医療分野のインパクト投資の必要性

社会的課題が多い医療関連分野



有効な治療法が
確立されていない難病がある

約**7,000**種類
世界の希少疾患の種類
(2016年)



世界で主に低所得国で
医療従事者が不足

約**1,000**万人
世界で不足する医療従事者の
人数(2030年予測)



医療コストが年々上昇し家計や
国の財政を圧迫している

約**3倍**に
世界の医療関連支出
(2000年と2020年の比較)



高齢化により医療・介護への
需要が増大している

約**3割**
先進国の65歳以上の
人口の割合(2050年予測)

出所: Statista、世界銀行、世界保健機関、国際連合のデータを基に野村アセットマネジメント作成
上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

先進医療関連企業のインパクト・データの結果

アルジェンX
(オランダ)



2/3

全世界の重症筋無力症*患者のうち3分の2の患者の生活の質の向上に貢献
*腕や脚の力が弱くなる、まぶたが垂れて下がる、物が二重に見えるなどの症状を起こす難病の1つ

ブループリント・メディシン
(米国)



4,000人

Ayvakitは患者数が約4,000人とされる進行全身性肥満細胞症の根本原因を標的とする「唯一の」治療薬

ブリistol・マイヤーズ
スクイブ(米国)



5.4ヵ月

がん治療薬オプジーボによる免疫療法を用いた進行腎がん患者は、標準治療より生存期間(中央値)が5.4ヵ月伸びる

ロシュ・ホールディング
(スイス)



46%

多発性硬化症治療薬Ocrevusは、多発性硬化症の再発率を他の治療薬より46%減少させる

アボットラボラトリーズ
(米国)



3割

身体への負担の少ない低侵襲治療の経皮的僧帽弁修復術MitraClipは患者の相対的な死亡リスクを約3割低下させる

シャンハイ・フォサン・
ファーマシューティカル(中国)



4,800万人

2011年~2021年に同社のアーテスネット注射により4,800万人超の重症マラリア患者が救われた

該当するインパクト投資

テーマ1
革新的治療の提供

テーマ2
医薬品・医療サービスへのアクセス

テーマ3
医療費削減のソリューション

テーマ4
効果的な医療

出所: ACI提供資料(2021年12月末基準)等を基に野村アセットマネジメント作成

上記は、4つのインパクト投資テーマに基づいた銘柄紹介であり、実際に当該銘柄に投資を行なうことを保証するものではありません。特定銘柄の売買などの

インパクト投資は課題解決の一助に

新型コロナウイルスとの闘いのなかで革新的な医療関連企業は大きな貢献をしました。パンデミックは収束に向かいつつありますが、ほかにも取り組むべき医療関連の課題が多くあり、革新的な治療法の開発は医療の状況を改善する機会であると考えられます。

革新によって、医療の研究成果やFDA(米国食品医薬品局)の医薬品承認が増加傾向にあり、様々な治療法が開発されています。例えば、がんや自己免疫疾患と闘うための免疫療法が開発されたことや、mRNA*技術ががん治療法として臨床試験が進んでおり、マラリアなどの感染症の予防・治療にも応用されていること、遺伝子編集技術ががん治療などに応用されていることなどが挙げられます。

このような医療関連企業への投資は、魅力ある投資収益と共に、世界の医療に対する長期的なインパクトを生み出すと考えています。

*mRNA:遺伝子から転写され、タンパク質を作る情報をもった分子メッセンジャーRNAのこと



写真はイメージです。

上記は作成時点における見解であり、今後変更となる可能性があります。

リジェネロン・ ファーマシューティカルズ (米国)



50%

高コレステロール血症治療薬エビナクマブは臨床試験で悪玉コレステロール値を50%低下させた

マイクロポート・ サイエンティフィック (中国)



620億円

中国において同社の冠動脈薬剤溶出ステント*を使用することで620億円の医療費を削減
*体内の管状の部分を内側から広げるために使う器具

インテュイティブサージカル (米国)



1,000万件

手術支援ロボット「ダビンチ」は累計1,000万件以上の手術を実施

ダナハー (米国)



100%

米国における新型コロナウイルスワクチン(FDAの緊急使用承認を得た、または後期臨床試験の段階にあるもの)の開発プロジェクトに100%関わる
※2021年3月1日まで

ヘルス・カタリスト (米国)



220万個

データ解析により処方状況を正確に把握することで、疼痛緩和の効果を維持しつつ、麻薬性鎮痛剤オピオイドの流通量を220万個減少させた
※2018年第1四半期~2019年第3四半期

デクスコム (米国)



8.6ヵ月

同社とアボットラボラトリーズ社の持続的血糖測定器を使用することで、糖尿病患者の寿命が8.6ヵ月長くなる効果が期待される

療機器・サービス等

推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。上記は過去のデータであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

革新的治療の提供

がんや神経障害、新生児や幼児の死亡率の低下等に貢献するような、革新的な治療を提供する企業に着目します。

期待されるインパクト

遺伝子の仕組みへの理解や疾患の進行と感染に関する先端技術の進歩により、これまで治療が困難であった疾患に対する治療法が生まれること

アルナイラム・ファーマシューティカルズ



薬品メーカー。ノーベル賞にも輝いた生物学上の大きな成果RNAi(リボ核酸干渉)*を新しい医薬品開発に導くリーディングカンパニー。

*RNAi治療薬は疾患の原因となるmRNAを特異的に分解し、疾患を引き起こすタンパク質の産生を抑制することで、疾患発症を阻止する画期的な治療薬。

インパクト分析

スコアリング

付加価値 (度合)

- ATTRアミロイドーシスや肝性ポルフィリン症、原発性高シュウ酸尿症などの希少疾患、高コレステロールなどの一般的な疾病において、患者の病状の進行に改善をもたらす。
- ポルフィリン症による重症化を74%減少させる。
- 一般的な治療法で下げることができない患者のLDL-C(悪玉コレステロール)を50%低下させる。

5.0
(5点満点)

付加価値 (規模)

- 数十万人の希少疾病患者に対し、新たな治療の選択肢を提供。
- 5,000万人以上とされている動脈硬化性心血管疾患や家族性高コレステロール血症の患者の中で、一般的な治療法ではLDL-Cを十分に下げることができない患者は、心血管系疾患のリスクを高めている。同社はそれらの患者に治療法を提供。

4.0
(5点満点)

志向性

- 同社は「RNAi治療薬の可能性を活かし、治療の選択肢が限定的または不十分な疾病と闘う人々の生活に変革をもたらす」ことをビジョンに掲げる。

5.0
(5点満点)

測定可能性

- 同社の希少疾病治療薬は、2,500人以上の患者の疾病の負荷を軽減し、約2,560回のポルフィリン症の重症化回避に貢献した。(2021年)
- 同社は約3,000万人と推計される動脈硬化性心血管疾患や家族性の高コレステロール血症患者のLDL-C値を目標値に下げることができ、可能性を有する。

3.0
(3点満点)

- ATTRアミロイドーシス:異常なタンパク質「アミロイド」のかたまりが心臓などに溜まり、心臓の動きが悪くなる病気
- 肝性ポルフィリン症:ヘム(ポルフィリンと鉄から生合成される成分)の生合成過程に異常があることで発症する遺伝性疾患
- 原発性高シュウ酸尿症:先天的な代謝酵素の欠損によって肝臓でシュウ酸が過剰に産生される病気
- 家族性高コレステロール血症:生まれつき血液中のLDLが著しく増えてしまう病気

出所:ACI提供資料(2021年12月末基準)等を基に野村アセットマネジメント作成

上記は、4つのインパクト投資テーマに基づいた銘柄紹介であり、実際に当該銘柄に投資を行なうことを保証するものではありません。特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。上記は過去のデータであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

先進医療関連企業の取組み例

医薬品・医療サービスへのアクセス

先進国・新興国において、医薬品および質の高い医療サービスを普及し、安全かつ効果的で安価な医薬品の提供に貢献する企業に着目します。

期待されるインパクト

医療サービスの需給間格差に対処し、必要としている全ての人に医療システムが行き届くようにすること

CVSヘルス



9,900以上の店舗を有する米国の大手ヘルスケア・ソリューション企業。多様な顧客層にヘルスケアと医薬品へのアクセスを提供する重要な役割を担っている。

インパクト
分析スコア
リング付加価値
(度合)

- 店舗の45%以上は、災害への備えや災害からの復旧の支援において「非常に影響が大きい」「影響が大きい」場所に立地。(米国疾病予防管理センター発表の社会的脆弱性指数に基づく)
- 1,100カ所のMinuteClinic(簡易診療所)で提供する診療の平均費用は、アージェントケア(急病診療)と比べて40%低くなっている。

4.0
(5点満点)付加価値
(規模)

- 米国民口の85%において各地域のタッチポイント(顧客接点)は10マイル(約16キロメートル)以内に位置しており、医療アクセスの向上に寄与。
- 圧倒的な顧客基盤を有し、PBM(薬剤給付管理)などを展開するCVSケアマーク、健康医療保険事業を展開するAetnaを通して1億人以上の顧客にサービスを提供。

3.0
(5点満点)

志向性

- 同社は医療アクセスの改善・医療費の削減・人々が健康な時間を過ごすために信頼できるパートナーとなることで、人々が医療制度の利用や健康管理をできるようにすることをミッションとしている。
- 同社は、医療アクセスを提供するための長期かつ測定可能な目標を設定し、人々の健康に良い影響を与える投資を行なうことを同社のCSR(企業の社会的責任)戦略である「Transform Health 2030」の目標として掲げる。

4.5
(5点満点)

測定可能性

- 新型コロナウイルス対応において、3,200万件以上の検査と5,900万件のワクチンの投与を行なった。(2021年)
- 毎月約16億件の処方箋を処方。(2021年)
- 毎日約450万人に対して医療サービスを提供。
- 生活や健康に課題を抱える人々のために、1億1,400万米ドルを投入し、2,800戸以上の住宅建設・改修を支援。(2020年)

2.0
(3点満点)

出所:ACI提供資料(2021年12月末基準)等を基に野村アセットマネジメント作成

上記は、4つのインパクト投資テーマに基づいた銘柄紹介であり、実際に当該銘柄に投資を行なうことを保証するものではありません。特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。上記は過去のデータであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

医療費削減のソリューション

誰もが経済的な不安を抱えることなく、質の高い医療サービスや、安全・効果的な医薬品およびワクチンを利用できる社会を目指すため、医療費削減に貢献する企業に着目します。

期待されるインパクト

より費用対効果の高い医療ソリューションを見つけ、医療へのアクセスの改善を図ること

テラドック・ヘルス



遠隔医療の世界的なリーダー企業。遠隔医療プラットフォームを活かし、モバイル機器やインターネット、電話等を介して、いつでもアクセス可能な医療サービスを提供。

インパクト分析

スコアリング

付加価値 (度合)

- 遠隔医療はパンデミック時に医療システムを拡大し、より多くの患者に医療アクセスを提供し、人々が安全に自宅で過ごすことを可能にした。
- 医師の診察費の平均125米ドルと緊急治療室の診察費の平均1,000米ドルに対し、同社を通じた一般的な診察費は約45米ドルと大幅な削減が可能。

4.0
(5点満点)

付加価値 (規模)

- 175カ国以上に展開し、40言語、約50,000人の医療専門家へのアクセスを提供。
- 年間1,540万件以上の遠隔医療を実現。(2021年)
- 同社の遠隔医療は「医療砂漠」と呼ばれる初期診療のカバー率が低い地域の500万人近くの会員にとって命綱となる。(2020年)

4.0
(5点満点)

志向性

- 遠隔医療を通じて医療費削減に貢献するほか、同社が掲げるミッション「最も必要とするときに適切なケアを提供する」ことは、投資テーマである「医薬品・医療サービスへのアクセス」と一致する。

5.0
(5点満点)

測定可能性

- 米国内の有料会員数が180万人以上増加、5,360万人に達した。(2021年)
- 同社を通じてメンタルヘルス治療を受けた人の40%が、遠隔医療がなければ診察を受けられなかったと回答。(2020年)

3.0
(3点満点)

出所:ACI提供資料(2021年12月末基準)等を基に野村アセットマネジメント作成

上記は、4つのインパクト投資テーマに基づいた銘柄紹介であり、実際に当該銘柄に投資を行なうことを保証するものではありません。特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。上記は過去のデータであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

先進医療関連企業の取組み例

効果的な医療機器・サービス等

重大な疾病への治療を大きく進展させるため、より生産性が高く、効果的な医療機器・サービスおよびソフトウェアを開発・提供する企業に着目します。

期待されるインパクト

データやコンピューティング、分析ツールの活用により、新たな知見を得ること、技術の向上により、診断や治療、予防に大きな進歩をもたらすこと

ヴィーヴァ・システムズ



医療・ライフサイエンス業界向けに特化したクラウドベースのソフトウェアソリューションを提供するリーディングカンパニー。同社のソリューションにより、製薬会社などはビジネス機能が強化されたテクノロジーを活用することで、新薬開発プロセスにおける非効率性を解消。

インパクト
分析スコア
リング付加価値
(度合)

- 規制当局への対応や安全性のモニタリング、患者と医師のコミュニケーションなど、医療・ライフサイエンス業界向けクラウドベースのソリューションを提供。

4.8
(5点満点)付加価値
(規模)

- 新薬の開発には8億米ドルから23億米ドルの研究開発費と10年以上の期間がかかると言われている。医療関連の研究開発に関わる管理業務は、新薬開発プロセスの効率化とコスト削減において大きな可能性を秘めている。

5.0
(5点満点)

志向性

- 同社の提供するソリューションは、創薬プロセスにおける非効率性の解消をサポートし、これにより、開発期間の短縮や、命を救う新しい治療法を患者へ提供するためのコストの削減が実現できる。

5.0
(5点満点)

測定可能性

- 承認された新薬の約8割が同社のシステムで上市された。(2021年)
- 同社のソリューションを利用することで、データ変更リクエストの処理速度の90%向上、TMF(トライアルマスターファイル)照合速度の40%向上、提出書類の準備時間の50%短縮など、効率性の大幅な向上を実現。

1.0
(3点満点)

- ・ 上市:市場に投入されること。主に医薬品の業界などで「新薬を上市する」などのように用いられる
- ・ TMF:治験の実施・データの品質に対する評価を補助する文書を加えた治験関連文書から成る文書群

出所:ACI提供資料(2021年12月末基準)等を基に野村アセットマネジメント作成

上記は、4つのインパクト投資テーマに基づいた銘柄紹介であり、実際に当該銘柄に投資を行なうことを保証するものではありません。特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。上記は過去のデータであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

ACIの社会的なインパクト



Prosper With Purpose® ~豊かな未来のために~

アメリカン・センチュリー・インベストメンツ(ACI)は約60年の歴史を通して、高い運用実績の実現と、顧客との強固で長期的な関係の構築を重視する、質の高いアクティブ運用を行ってきました。ACIの創業者が設立した非営利団体「ストワーズ医学研究所」がACIの支配株主となっており、株主配当を通して、人々の健康に有益な影響(インパクト)を与えるビジネスモデルとなっています。

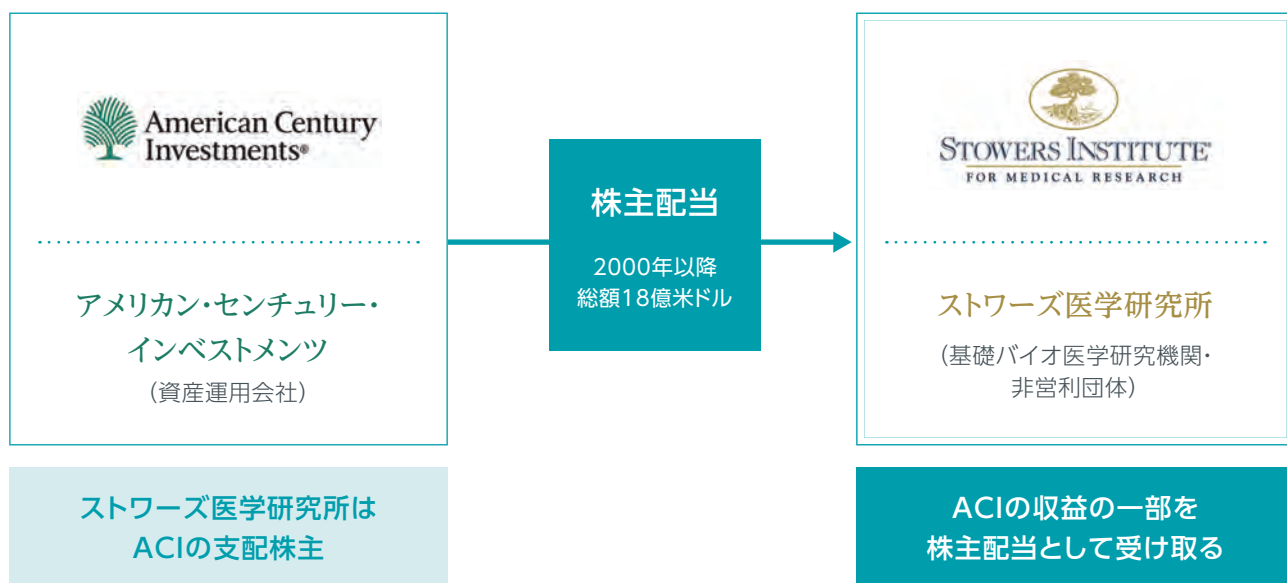


アメリカン・センチュリー・インベストメンツ 本拠地
米国ミズーリ州カンザス・シティ

ACIの企業利益は、疾病との闘い、 人類の医療進歩へとつながる。

ACIの年間配当の40%以上がストワーズ医学研究所の研究に充てられています。

企業の利益を、社会に有益な事業として還元



2023年1月末現在

野村ホールディングスは、アメリカン・センチュリー・インベストメンツと戦略提携を結び、100%子会社を通じて出資を行なっています。

出所:ACI提供情報を基に野村アセットマネジメント作成

ストワーズ医学研究所の社会的なインパクト

ストワーズ
医学研究所の
ご紹介



ACIの創設者であるジェームズ・E・ストワーズ ジュニアと妻バージニア・G・ストワーズは、自らががんを患った経験と、人類を助けるために私財を活かしたいという願望から、故郷のミズーリ州カンザス・シティにストワーズ医学研究所を設立しました。ストワーズ医学研究所の研究プログラムは、遺伝子モデル生物学の分野である生物学基礎研究に焦点を当てています。



創設者と妻

1994年
設立

500名
のスタッフ

150件
以上の
研究プロジェクト
が進行中

3名
の米国科学
アカデミーの
メンバー



ストワーズ医学研究所 本拠地
米国ミズーリ州カンザス・シティ

2023年1月末現在
米国科学アカデミー(1863年設立)：科学・技術の発展と社会福祉への発展を目指している非営利の学術団体。約200名のノーベル賞受賞者が含まれる。

古い治療法から新しい治療法を生み出す。 10年にわたり、新しい白血病治療法を発見。

2020年春、ストワーズ医学研究所は、広く用いられている化学療法薬ドキソルビシンが白血病の薬剤耐性の克服に有望であることに関する報告を行ないました。この発見は、小児医療センターのチルドレンズ・マーシーやカンザス大学がんセンターなどの研究機関と10年にもわたる共同研究を行なった結果です。

この発見は、白血病などのがん患者に対する化学療法や放射線療法などと併用し、がん治療抵抗性を克服し免疫を刺激するより効果的な治療法として有望です。また、低用量の使用であるため、強い副作用を避け、患者により良い生活を提供することができます。



※写真はイメージです。

ストワーズ医学研究所の研究成果のポテンシャル・インパクト

発見した治療法*1は、

1,060万人

いとされる患者の治療や生活向上への貢献が期待される

研究結果*2は、

1億5,000万人

いとされる患者の治療や生活向上への貢献が期待される

※1骨粗鬆症、乳がん(一部)、骨髄異形成症候群、白血病、肺がん(一部)、悪性黒色腫、肉腫に関する治療法を指します。

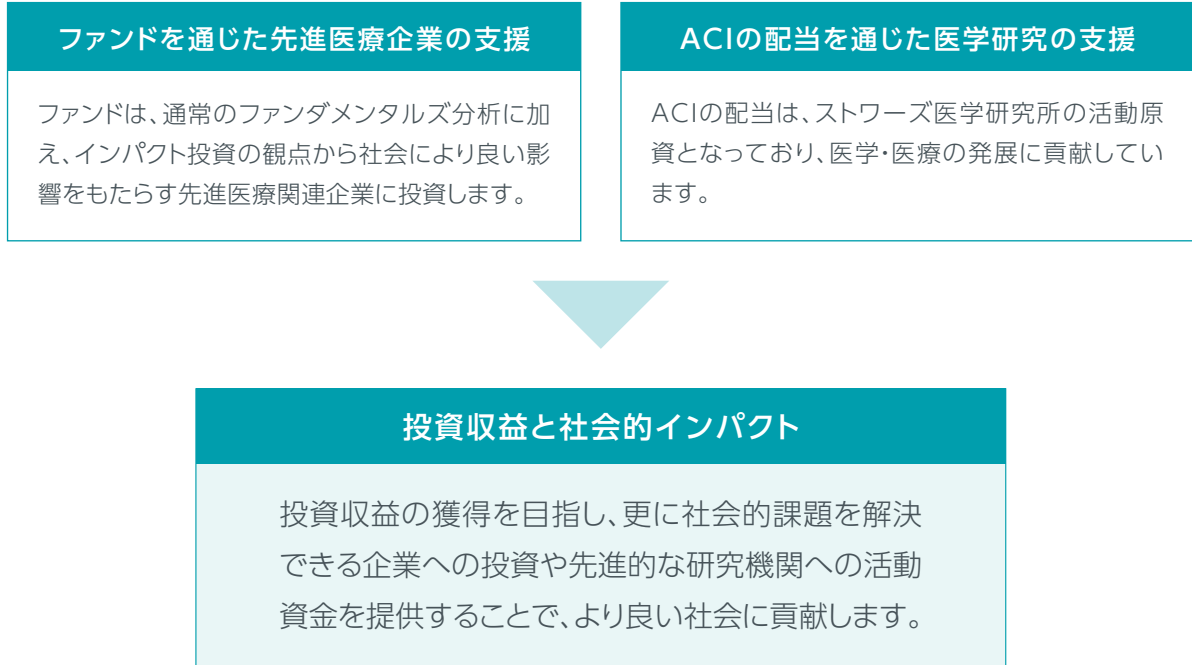
※2肥満、難聴、糖尿病、不妊、脊柱側弯症、アルツハイマー病、結腸がん、嚢胞性腎疾患、頭蓋顔面欠損症、コルネリア・デランゲ症候群、ターナー症候群、骨髄移植に関する研究を指します。

2020年12月末現在

出所:ACI提供情報を基に野村アセットマネジメント作成

ファンドを通じた社会的なインパクト ~ SDGsの達成に貢献~

「野村ACI先進医療インパクト投資」を通じた社会的なインパクトのイメージ



ファンドは医療関連企業へのインパクト投資を通じ、SDGsの目標3「あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する」を支援し、世界規模で医療分野の社会的課題の解決に貢献します。

世界の課題解決のために策定されたSDGs

SDGsの概要

SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択され、持続可能な社会の実現のため、2030年を期限とする国際社会の17の共通目標です。

SDGsって、何の略?

Sustainable = 持続可能な
Development = 開発
Goals = 目標



出所:各種資料を基に野村アセットマネジメント作成
上記はSDGsの説明の一部であり、すべてを網羅したものではありません。

ファンドの特色

- 1 世界各国(新興国を含みます。)の先進医療関連企業^{※1}の株式(DR(預託証券)^{※2}を含みます。)を実質的な主要投資対象^{※3}とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。
- 2 株式への投資にあたっては、インパクト投資^{※4}およびESG^{※5}の観点を考慮することを基本とします。
 - 組入銘柄の選定にあたっては、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した分析で上位に位置する銘柄に対し、個別銘柄ごとに綿密にインパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ分析を行ないます。
 - ◆ リスク特性、銘柄分散等を勘案してポートフォリオを構築します。
- 3 マザーファンドの運用にあたっては、アメリカン・センチュリー・インベストメント・マネジмент・インクに、運用の指図に関する権限の一部を委託します。
- 4 ファンドは、分配頻度、為替ヘッジ有無の異なる4つのコース(Aコース、Bコース、Cコース、Dコース)から構成されています。また、「Aコース」「Bコース」間および「Cコース」「Dコース」間でスイッチングができます。

販売会社によっては、スイッチング等のお取扱いが異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

	為替ヘッジあり	為替ヘッジなし
年2回分配(資産成長型)	Aコース	Bコース
毎月分配(予想分配金提示型)	Cコース	Dコース

- ※1 ファンドにおいて、「先進医療関連企業」とは、製薬、バイオテクノロジー、医療機器、医療・健康サービス関連企業等のうち、先進的な技術の発見・開発や、先進的な医療サービスの提供に寄与するもしくはその恩恵を受けると考えられる企業等のことをいいます。
- ※2 Depository Receipt(預託証券)の略で、ある国の株式発行会社の株式を海外で流通させるために、その会社の株式を銀行などに預託し、その代替として海外で発行される証券をいいます。DRは、株式と同様に金融商品取引所などで取引されます。
- ※3 ファンドは、「野村AC(先進医療インパクト投資 マザーファンド)」をマザーファンドとするファミリーファンド方式で運用します。「実質的な主要投資対象」とは、マザーファンドを通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- ※4 インパクト投資とは、投資を行なう際に経済的なリターンに加え、社会に有益な影響(インパクト)を与えることを意図して行なわれる投資行動です。
- ※5 ESGとは、Environment(環境)、Social(社会)およびCorporate Governance(企業統治)の総称です。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク

当ファンドの投資リスク ファンドのリスクは下記に限定されません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の投資リスクをご覧ください。

各ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

《基準価額の変動要因》 基準価額の変動要因は下記に限定されるものではありません。

株価変動リスク

ファンドは、実質的に株式に投資を行ないますので、株価変動の影響を受けます。特にファンドの実質的な投資対象に含まれる新興国の株価変動は、先進国以上に大きいものになることが予想されます。またファンドは、特定のテーマに絞った株式に実質的に投資を行ないますので、株式市場全体の動きとファンドの基準価額の動きが大きく異なる場合があります。また、より幅広いテーマで株式に分散投資した場合と比べて基準価額が大きく変動する場合があります。

為替変動リスク

「Bコース」および「Dコース」は、実質組入外貨建資産について、原則として為替ヘッジを行ないませんので、為替変動の影響を受けます。特にファンドの実質的な投資対象に含まれる新興国の通貨については、先進国の通貨に比べ流動性が低い状況となる可能性が高いことから、当該通貨の為替変動は先進国以上に大きいものになることも想定されます。

「Aコース」および「Cコース」は、実質組入外貨建資産について、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本としますが、為替変動リスクを完全に排除できるわけではありません。なお、現地通貨による直接ヘッジのほか先進国通貨を用いた代替ヘッジを行なう場合がありますが、その場合、通貨間の値動きが異なる場合が想定され、十分な為替ヘッジ効果が得られないことがあります。また、円金利がヘッジ対象通貨の金利より低い場合、その金利差相当分のヘッジコストがかかるため、基準価額の変動要因となります。なお、一部の通貨においては為替ヘッジの手段がない等の理由から為替ヘッジを行なわない場合があり、為替変動の影響を直接的に受けることとなります。

分配金に関する留意点 ● 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。● ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。● 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。

お申込みメモ／当ファンドに係る費用／課税関係 他

お申込みメモ

●信託期間	2028年12月19日まで (2018年10月23日設定)
●決算日および 収益分配	[Aコース][Bコース] 年2回の毎決算時(原則、6月および12月の 19日(休業日の場合は翌営業日))に、分配 の方針に基づき分配します。
	[Cコース][Dコース] 年12回の毎決算時(原則、毎月19日(休業日 の場合は翌営業日))に、分配の方針に基づ き分配します。
●ご購入時	●ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
	●ご購入代金 販売会社の定める期日までにお支払いください。
	●ご購入単位 ご購入単位は販売会社によって異なります。 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
●ご換金時	●ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
	●ご換金代金 原則、ご換金申込日から起算して5営業日目から販売会社でお支払いします。
	●ご換金制限 大口換金には制限を設ける場合があります。
●その他	●スイッチング [Aコース][Bコース]間および[Cコース][D コース]間でスイッチングが可能です。 *販売会社によっては、スイッチング等のお 取扱いが異なる場合があります。詳しくは 販売会社にお問い合わせください。
	●お申込不可日 販売会社の営業日であっても、お申込日当日 が以下のいずれかの休業日と同日の場合に は、原則、ご購入、ご換金およびスイッチ ングの各お申込みができません。 ・ニューヨークの銀行 ・ニューヨーク証券取引所

課税 関係	個人の場合、原則として分配時の普通分配金なら びに換金時(スイッチングを含む)および償還時の 譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非 課税制度などを利用した場合には課税されませ ん。なお、税法が改正された場合などには、内容が 変更になる場合があります。詳しくは販売会社に お問い合わせください。
----------	---

※お申込みの際には投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

販売会社によっては、一部のファンドのみのお取扱いとなる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

当ファンドに係る費用

(2023年4月現在)

●ご購入時手数料	ご購入価額に 3.3%(税抜3.0%)以内 で販売会社が独自に定める 率を乗じて得た額 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *販売会社によっては、スイッチング等のお取扱いが異なる場合が あります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
●運用管理費用(信託報酬)	ファンドの保有期間中に、期間に応じ てかかります。 純資産総額に 年1.815%(税抜年1.65%) の率を乗じて得た額
●その他の費用・手数料	ファンドの保有期間中に、その都度 かかります。 (運用状況等により変動するため、事前に 料率・上限額等を示すことができません。) ・組入価値証券等の売買の際に発生する売買委託手数料 ・外貨建資産の保管等に要する費用 ・監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・ファンドに関する租税 等
●信託財産留保額(ご換金時、スイッチングを含む)	1万口につき基準価額に 0.3% の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを
保有される期間等に応じて異なりますので、表示することが
できません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」
をご覧ください。

<当資料について>

●当資料は、ファンドのご紹介を目的として野村アセットマネジメント
が作成したご参考資料です。●当資料は、信頼できると考えられる情
報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証する
ものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等について
は、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることが
あります。なお当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あ
るいは保証するものではありません。

<お申込みの際のご留意事項>

●ファンドは、元金が保証されているものではありません。●ファンド
に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。●投資信託
は金融機関の預金と異なり、元金は保証されていません。●投資信
託は預金保険の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う
投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。●お申込み
にあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見
書)の内容を必ずご確認ください。

設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人投資信託協会／一般社団法人日本投資顧問業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

<委託会社>野村アセットマネジメント株式会社 [ファンドの運用の指図を行なう者] <受託会社>野村信託銀行株式会社 [ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先：野村アセットマネジメント株式会社

● サポートダイヤル ☎ 0120-753104 <受付時間> 営業日の午前9時～午後5時

● ホームページ

<http://www.nomura-am.co.jp/>



野村ACI先進医療インパクト投資 Aコース／Bコース／Cコース／Dコース

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
株式会社筑波銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第44号	○			
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第15号	○	○	○	
静銀ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第10号	○			
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。